

9月の図書館だより

No. 497 [2025 (令和7) 年9月号]

草津市立図書館

☎ 077-565-1818

FAX 077-565-0903

草津市立南草津図書館

☎ 077-567-0373

FAX 077-567-2357

日	月	火	水	木	金	土	= TOPICS =
	1 南館休	2 本館休	3	4	5	6	市民有志と図書館職員が共同で作成・刊行している情報誌『michi』を図書館や市内の書店等に設置しています。 『michi』は、市民と一緒に作る図書館、本を愛し、本の力を信じる人たちが出会い、集える広場となり、語り、つながっていくことを目指しています。ぜひ手に取ってご覧ください。
7	8 南館休	9 本館休	10	11 H①	12	13 H② M①	
14	15 両館休	16 本館休	17	18	19	20 M②	
21	22 南館休	23 両館休	24 両館休	25 M③	26	27 H③ M④	図書館雑誌スポンサー大募集 図書館に置く雑誌のスポンサーになっていたただけの企業、団体、個人の方を募集しています。 詳しくはホームページ、館内ポスターまたは職員までお問合せください。 募集期間：9月1日(月)～20日(土)
28	29 南館休	30 本館休					
開館日 ●本館 水～月曜日 午前10時～午後6時 ○南館 火～日曜日 午前10時～午後8時 休館日 ●本館 火曜日 ○南館 月曜日 ●○両館 祝日、月末水曜日、特別整理期間、 年末年始 [12月28日～1月4日]							

= EVENTS =	
●草津市立図書館 (本館) ... H	○草津市立南草津図書館 (南館) ... M
H①木曜おはなしのじかん (キッズデー) 日時 11日(木) 11時～11時30分 会場 2階 会議室 対象 乳幼児と保護者の方 内容 手遊び、絵本の開き読みなど	M①：おはなし会 日時 13日(土) 11時～11時45分 会場 市民交流プラザ 音楽室 対象 幼児～小学校中学年 内容 おはなし、大型絵本など
H②：おはなしのじかん 日時 13日(土) 14時30分～15時 会場 絵本コーナー 対象 幼児 内容 絵本の開き読みなど	M②：図書館ビブリオバトル 日時 20日(土) 14時～15時 会場 ふたば書房 (フェリエ南草津2階) 内容 本の紹介コミュニケーションゲーム テーマ「鉄道」 備考 発表者は事前申込要 申込 8月20日(水)から (詳細はコチラ→)
H③：おはなし会 日時 27日(土) 14時30分～15時15分 会場 2階 会議室 対象 幼児～小学校中学年 内容 おはなし、大型絵本など	M③：木曜おはなしのじかん (キッズデー) 日時 25日(木) 11時～11時30分 会場 絵本コーナー 対象 乳幼児と保護者の方 内容 手遊び、絵本の開き読みなど
公式Instagram更新中！！ 草津市立図書館・南草津図書館のイベント、展示、館内の飾りつけなどなど、最新のオススメ情報を更新中しています。 ぜひフォローお願いします！	M④：おはなしのじかん 日時 27日(土) 14時30分～15時 会場 絵本コーナー 対象 幼児 内容 絵本の開き読みなど

＼アクセスはコチラ／



新着図書紹介 2025年9月

- ・お読みになりたい本がありましたら、ご予約ください。(返却期限の過ぎた本をお持ちの方は、返却を済ませてから、ご予約ください。)
- ・紹介していない本でも、ご予約いただけます。(電話でも結構です。それぞれご利用になる館に直接連絡してください。)

No.	記号	書名	著者名	No.	記号	書名	著者名	No.	記号	書名	著者名
1	007.63	iPadだからできるスゴ技大全	日経パソコン／編	41	457	大学4年間を「応援」に捧げた私が古生物学者になった話	泉 賢太郎／著	81	902.09 オ	ケアの物語	小川 公代／著
2	010.21	写真にみる日本図書館史	新藤 透／編著	42	457.84	推しアンモナイト図鑑	土屋 健／著	82	910.268 ナ	もっと知りたい夏目漱石	古田 亮／著
3	019.12	読書を仕事につなげる技術	山口 周／[著]	43	470.4	雑草散策	田中 修／著	83	911.56 タ	今日は昨日のつづき	谷川 俊太郎／著
4	021.49	今すぐ使えるかんたん実例満載自治会・町内会・PTAですぐに使える書類のつくり方	AYURA／著	44	491.162	天狗の髑髏(しゃれこうべ)	古井 倫士／著	84	913.6 ア	楽園の瑕	相場 英雄／著
5	102	語れるようになる哲学	富増 章成／監修	45	492.929	癒やしのマフ	鈴木 みずえ／著	85	913.6 ア	チョコレート・ピース	青山 美智子／著
6	140.4	くよくよしたら手を洗おう。	内藤 誼人／著	46	493.185	よくつまずく転ぶ・ふらつく自力で克服!名医が教える最新1分体操大全	金岡 恒治／著	86	913.6 イ	私たちが轢かなかった鹿	井上 荒野／著
7	141.5	仕事の「判断ミス」がなくなる脳の習慣	加藤 俊徳／著	47	494.8	汗っかき・多汗症で悩んだら最初に読む本	山城 絵里／著	87	913.6 オ	サイレントシンガー	小川 洋子／著
8	159 ナ	悩脳と生きる	中野 信子／著	48	498.04	頼れる“かかりつけ医”の見つけ方	石井 道人／著	88	913.6 カ	8番出口	川村 元気／著
9	159.7	近大スピーチ	堀江 貴文／[述]	49	498.3	のんべえ備忘録	せんべろnetひろみん／著	89	913.6 ク	七月の鋭利な破片	櫛木 理宇／著
10	198.22	教皇フランシスコ		50	498.3	40代からはじめるあなたの予防医学	角田 拓実／著	90	913.6 ク	給水塔から見た虹は	窪 美澄／著
11	210.029	おうちで古文書学習	奥平 航／著	51	498.583	年金暮らしの長生きレシピ	大塚 亮／監修	91	913.6 サ	情熱	桜木 紫乃／著
12	210.7	昭和100年懐かしの情景	南 正時／著	52	501.22	人間の五感とセンサ	岡田 康孝／著	92	913.6 サ	暦のしずく	沢木 耕太郎／著
13	238.9	ヴァイキング解剖図鑑	小澤 実／監修	53	527.02	世界1万年の住宅の歴史	菊地 尊也／文	93	913.6 シ	青の純度	篠田 節子／著
14	280.7	自分のことを書いてみる	岸本 葉子／著	54	535.82	双眼鏡の推しごと	日の出光学／著	94	913.6 シ	帰れない探偵	柴崎 友香／著
15	289.1 ス	末盛千枝子と舟越家の人々		55	538.9	宇宙開発の歴史	川口 淳一郎／著	95	913.6 シ	源家物語	真保 裕一／著
16	290.87	おとぎ話とめぐる世界の風景	MdN編集部／編	56	576.4	炎はつなぐ	大西 暢夫／著	96	913.6 ス	烈風を斬れ	砂原 浩太郎／著
17	291.09	日本がもっと好きになる!旅好きのための鉄道紀行	カコ鉄／著	57	590	気軽にはじめるていねいな家仕事		97	913.6 タ	妻はりんごを食べない	瀧羽 麻子／著
18	291.093	自転車旅日和		58	594.7	藍とステッチで遊ぶ袋もの	和久 亜子／[著]	98	913.6 タ	龍と謙信	武川 佑／著
19	291.093	日本の森の歩き方		59	596	せいろのある暮らし		99	913.6 タ	もしも料理店	田丸 雅智／著
20	304	国民搾取	平井 宏治／著	60	596	間違いのない、手みやげ。		100	913.6 テ	リボンちゃん	寺地 はるな／著
21	312.1	「言った者勝ち」社会	朝日新聞取材班／著	61	596.3	ひとりぶんのビリヤニ	印度カリ一子／著	101	913.6 テ	昭和探偵物語	天童 荒太／[著]
22	314.8	SNS選挙という罠	物江 潤／著	62	599	今すぐ家族でやりたい休日を楽しむ99のリスト	むびー／著	102	913.6 ナ	災害の季節	中山 七里／[著]
23	318.235	市長たじたじ日記	清水 聖士／著	63	606.9163	実際に行ってみたからわかる!万博完全攻略ガイド		103	913.6 ヌ	天才望遠鏡	額賀 濤／著
24	329.6	だれが戦争の後片付けをするのか	越智 萌／著	64	612.1	今と未来がわかる農業	堀田 和彦／監修	104	913.6 ハ	レモネードに彗星	灰谷 魚／著
25	334.41	外国人のあたりまえ図鑑	南 龍太／著	65	627.8	盆栽ごよみ365日	塩津植物研究所／著	105	913.6 フ	しづく弁当ききみみ堂	冬森 灯／著
26	336.49	若者はLINEに「。」をつけない	高橋 暁子／[著]	66	673.96	10人の文豪と銭湯へ	美園 まき／著	106	913.6 マ	蛍たちの祈り	町田 そのこ／著
27	366.8	それって大丈夫?スキマバイトQ&A	非正規労働者の権利実現全国会議／編著	67	675.1	60歳すぎたら持っておきたい100のもの		107	913.6 ヤ	臨終トーナメント	やがみ／著
28	367.1	SISTER“FOOT”EMPATHY	ブレイディみかこ／著	68	689.5	心に折れない刀を持って	森岡 毅／著	108	913.6 ヤ	こうふくろう	薬丸 岳／著
29	367.7	幸せに生きるために40代からやるべきこと		69	712.1	まだ何になるかわからない	キボリノコンノ／著	109	913.6 ヨ	#東京アパート	吉田 篤弘／[著]
30	367.75	おひとり老後の安心便利BOOK	山村 秀炯／著	70	726.6	まだだどろぼうになっていないあなたへ	ヨシタケ シンスケ／著	110	913.6 ヨ	教養としての名作怪談	吉田 悠軌／著
31	368.6	犯罪者が目をつける「家」	小宮 信夫／著	71	727.8	簡単デザイン文字	OSONO／著	111	913.68 ナ	七つの大罪	岡崎 琢磨／著
32	369.263	シニアのみんなで大笑いできるジャンケンゲーム&グーパー体操50	斎藤 道雄／著	72	750.21	和の匠のサイエンス		112	914.6 ク	トットあした	黒柳 徹子／著
33	369.3	防災リュックはじめてBOOK	高荷 智也／著	73	754.3	連発割ばし輪ゴム鉄砲	永田 金司／著	113	914.6 ヲ	老いの収穫	曾野 綾子／著
34	373.4	幼稚園から大学まで勉強にかかるお金図鑑	西岡 吉誠／著	74	754.6	メルカドバッグ風バッグ図鑑	古木 明美／著	114	916 ク	ワイルドサイド漂流記	國友 公司／著
35	379.7	大人の「勉強」バイブル		75	780.193	熱中症を科学する	笠原 政志／著	115	920.4 タ	漢文世界のいきものたち	高芝 麻子／著
36	383.1	ニッポン制服クロニクル	森 伸之／監修	76	781.4	60歳からのピラティス入門	辻本 瑠璃子／[著]	116	929.13 キ	ビスケット	キム ソンミ／著
37	388.3	ファンタジー怪異怪物妖精事典	朝里 樹／著	77	786	アウトドアの危険事典	大蔵 喜福／監修	117	930.278 ク	アガサ・クリスティを楽しみ尽くす百問百答	平井 杏子／著
38	407	3歳から親子でできる!もっとおうち実験&あそび	いわママ／著	78	787.15	琵琶湖の釣魚大全	望月 俊典／著	118	933.7 シ	焦げついた影	カミーラ・シャムジー／著
39	428.4	電子を知れば科学がわかる	江馬 一弘／著	79	816	自分の言葉で書く	さわらぎ 寛子／著	119	933.7 タ	復讐の岐路	J.B.ターナー／著
40	440	厳選宇宙ワード100	渡部 潤一／監修	80	837.8	65歳からの英会話	野村 真美／著	120	963 キ	深淵のかなた	ピラール・キンタナ／著

- 草津市立図書館トップページ(PC用): <http://www.city.kusatsu.shiga.jp/toshokan/>
- パソコンからの蔵書検索・利用照会ページ: <https://www.lics-saas.nexs-service.jp/kusatsu/webopac/index.do>



- 図書館からの予約連絡用メールアドレス: kusatsu_library@info-a.lics-saas.nexs-service.jp
(送信専用です。返信されてもお答えできません。)

今月の新刊から



『中央アジア紀行 ぐるり5か国60日』

白石 あづさ／文・写真
(辰巳出版)

292.96 【南館所蔵】

「中央アジア」とは、ロシアの南、中国の西、カザフスタン、ウズベキスタン、キルギス、トルクメニスタン、タジキスタンの5か国のことだ。本書は世界的にもあまり知られていないこの地域の旅行記である。

著者はこれまで数々のユニークなルポを書いてきたライターで、彼女自身四半世紀ぶりに再訪した60日間の旅が行程通りに、全頁カラー写真入りで綴られている。地獄の門、氷河湖といった絶景はもちろん、褒めないと足が止まるというロバの表情も魅力的だ。旅の醍醐味である人との出会いもユーモアたっぷりに語られている。5か国それぞれ異なる特徴があり、意外にも日本と様々な関わりがあったことにも驚いた。時に考えさせられ、時にふき笑いし、終始楽しく読み進めながら、程よくゆるくて等身大な旅を、自分も一緒にしているように感じられるだろう。(本館 森野)

毎食、食べるわけではないけれど、あって当たり前と思っていたお米がスーパーの棚から消え、次いつ買えるかわからなくなった「令和の米騒動」で、不安を感じた方も多いのではないのでしょうか。

本書はお米の魅力を伝える活動をしている「お米ライター」がお米から見た歴史や品種、国に振り回される米農家などについて書いています。例えば、食べているのはイネのタネか実かや、昔から近江米は高級米とされ、中でも膳所米は極上米として知られていたのに明治の初め頃、江州の掃き寄せ米と言われるほど評価が落ちてしまったこと、ごはんの長時間保温は劣化するが、どのように保存すればおいしく食べられるかなど幅広く紹介しています。

消費量、生産量が年々減少してきているお米のことを知って、お米の未来について考えるきっかけにしてはいかがでしょうか。(南館 和田)

『知れば知るほどおもしろい』

お米のはなし』

柏木 智帆／著

(三笠書房)

616.2 【南館所蔵】



司書のおすすめ



『目の見えない白鳥さんと
アートを見に行く』

川内 有緒／著

(
集英社インターナショナル)

2021年刊

706.9

【本館所蔵】

タイトルを見て、「目の見えない白鳥さん」とは一体何者なのだろうか、目の見えない方とアートを見に行くとはどんなかんじなのだろうか、と興味が湧き、思わず手に取りました。

本書は、著者の川内さんが、全盲の美術鑑賞者・白鳥建二さんと出会い、様々なアートを巡る体験の中で感じたことや見えてきたことが綴られています。

「白鳥さんと作品を見るとほんとに楽しいよ！」と友人に誘われた川内さんは、初めて白鳥さんと美術館へ行き、白鳥さんから「じゃあ、なにが見えるか教えてください」と質問され、絵の形や色、描かれているもの、絵の印象などを伝えていきます。すると、絵の細部にまで目がいくようになり、これまで見えてこなかったものが見えてきたり、同じ絵を見ているのに感じる印象が友人と全く違うことに気づきます。その経験をきっかけに、川内さんは、白鳥さんと度々アート巡りをするようになり、その中で少しずつ「白鳥さん」という人の生き方についても知っていきます。

アート鑑賞の様子が会話形式で綴られており、感じたことを自由に言い合う様子がおもしろく、読者も会話を楽しみながら一緒に鑑賞しているような気分になります。私自身もアートが好きでよく美術館へ行くことがありますが、一人で静かに見るのが多く、見え方を人と共有し、いろんな意見を感じながら絵を見るという鑑賞スタイルが新鮮で、白鳥さんとアートを見に行きたくなりました。

本書を読む前は、目の見えない方がアートを見に行くことに意外性を感じていたのですが、読んだ後には、アートは誰でも楽しめるものだと感じました。本書は、アート鑑賞の記録に留まらず、「見る」ということ、障害のこと、生きることなどについても新たな視点をもたらしてくれる作品だと感じました。本書を通して、新しい形のアート鑑賞を体験してみてください。(本館 神村)